

生産性向上で介護の未来を考える 岐阜県介護生産性向上総合相談センターの開設

清流の国ぎふ
マスコットキャラクター
ミナモ



清流の国ぎふ
ミナモ通信

2025年には団塊の世代が75歳以上となり、介護サービスの需要が高まることが見込まれる一方で、介護サービスの担い手である年齢層は減少し、介護人材の確保が今後ますます困難になります。そのため、介護現場における生産性向上に取り組み、職員の負担軽減による介護職の魅力向上・人材確保が求められています。令和6年8月1日に開設した「岐阜県介護生産性向上総合相談センター」では、介護現場における生産性向上の取り組みを支援しています。

■問/県健康福祉部高齢福祉課 TEL.058-272-8289

費用は
原則無料!

介護業界の皆さまへ、
ぜひご活用ください!

「岐阜県介護生産性向上総合相談センター」は、介護サービス事業所等に対し、
介護サービスの質の向上、人材の定着・確保に向けた生産性向上や業務改善等の支援を行います。

各種相談への対応・ 専門家派遣

生産性向上・業務改善に関する相談対応、専門家派遣を行います。

生産性向上に向けた研 修会・機器展示会の開催

生産性向上に関する研修会や介護ロボット・ICT機器の展示会を開催します。

介護ロボット・ ICT機器の試用貸出

介護ロボットやICT機器導入に向け、使い勝手や効用について事前に確認ができます。

(公財)介護労働安定センター岐阜支部内
〒500-8113
岐阜市金園町1-3-3クリスタルビル2階
受付/9:00~17:00
(土日祝・年末年始は除く)
問い合わせ TEL.058-201-3288

詳細はこちら



岐阜県の介護現場を数字で見よう

加速する高齢化

2050年の高齢化率
65歳以上
40.6%



2020年はおおよそ
3人に1人だったのが...

5人に2人

深刻な人手不足

高齢者単独世帯
85,160世帯(2020年)
111,689世帯(2040年)



生活上の支援が
必要な高齢者の増加...

おおよそ**1.31倍**

介護職員の不足

2022年の介護職員数 33,739人

2050年の介護職員必要数 推計38,825人

職員数は推計28,405人に減少

不足人数は 約10,000人

介護職員
不足は深刻な
問題だね

出典: 第9期岐阜県高齢者安心計画

早急な介護業界の課題解決が必要

介護現場における生産性向上を高める

介護現場における生産性向上とは、業務改善や効率化を進めることにより、職員の業務負担の軽減を図るとともに、得られた余剰時間を直接的な介護ケアの業務に充て、利用者との接する時間を増やすなど、介護サービスの質の向上につなげることなどを意味します。

一般的な成果重視の生産性とは捉え方が違うんだね!

介護サービスの質の向上、 働きやすい職場の実現のために

【岐阜県での具体的な取り組み内容】

- 介護ロボット・ICT機器の導入に係る費用補助
- 介護人材育成事業者認定制度の推進
- 介護助手(ケアパートナー)導入促進
- 介護生産性向上総合相談センターの設置等



業務負担軽減や職場環境の改善は、働きがいや仕事に対する満足度が高まる大切な取り組み。介護業界は、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいるんだね。

介護の魅力を発信!! 岐阜県介護情報ポータルサイトを活用しよう!

「ぎふkaiGO!」は、岐阜県で介護の仕事と学びに関わる人を応援するサイトです。生き生きと輝く介護人材を育成するために、さまざまな情報提供を行っています。介護サービスのことを知り、職業選択の一つとして考えてみましょう。

主なコンテンツ

- 介護職を目指す学生向け情報/学校ガイドほか
- 介護職の人・有資格者向け情報/働く人紹介
- 介護職の資格・種類/公的資格・国家資格等
- 介護事業者向け情報/ぎふ・いきいき介護事業者、補助金・支援ほか
- お役立ちガイド/求人、研修、復職支援、貸付制度、悩み相談ほか

ぎふkaiGO!
岐阜県介護情報ポータルサイト



Webはこちら



サイトイメージ
キャラクター
「カイGO戦隊」

